

# 社協だより

## たるい

2019.11  
第115号



### 小中学生のための手話教室

講師の加藤兼雄さん  
笑顔あふれる楽しい教室となりました



### ワークキャンプ

様々な車椅子に乗ったり  
学習療法などを体験



### おもな内容

- 報告 ▶ 災害にも強い助け合いのまちづくりをめざして(P.2)
- 紹介 ▶ 福祉のそら豆知識(赤い羽根).....(P.3)
- 報告 ▶ 中学生がワークキャンプに参加.....(P.4)
- 報告 ▶ 小中学生のための手話教室、デイサービスセンター敬老会  
けやきの家作品展参加.....(P.5)
- 報告 ▶ 日赤会員募集にご協力ありがとうございました(P.6)
- お願い ▶ 赤い羽根共同募金にご協力ください..(P.6)
- 報告 ▶ マスコットキャラクターデザイン等募集報告(P.6)
- 募集 ▶ 子育てサロン、在宅介護者のつどいのご案内(P.7)
- 紹介 ▶ 生活困窮者自立相談支援事業のご案内 (P.7)
- 報告 ▶ 善意のご寄付 ありがとうございます (P.8)
- 紹介 ▶ 心配ごと相談日、おもちゃ病院診療日 (P.8)
- 募集 ▶ おもちゃドクター養成講座受講者募集 (P.8)

令和元年11月1日発行

編集発行  
社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会  
不破郡垂井町1305番地の2(垂井町福祉会館)  
TEL (0584)23-3335 FAX (0584)22-2714  
ホームページ <http://www.tarui-shakyo.jp>  
E-mail [info@tarui-shakyo.jp](mailto:info@tarui-shakyo.jp)

# 災害にも強い 助け合いのまちづくりをめざして

社会福祉協議会では、平常時から災害時まで、支え合いと助け合いのあるまちづくりをめざして、毎年、災害ボランティアコーディネーターの養成を行うとともに、災害に備えて訓練を行っています。今年度も災害ボランティアコーディネーター養成講座や災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行いました。

※災害ボランティアコーディネーター  
災害時、被災地に設置される災害ボランティアセンターにおいて、被災者と災害ボランティアの思いをつなぐ役割を果たす方で、災害ボランティア活動に関する情報の把握や活動調整等を行う方です。



## 災害ボランティア コーディネーター養成講座

第1日目 8月1日

- ・災害について
- ・避難所運営ゲーム (HUG)
- 講師：防災士 西田重成さん

## 災害ボランティア コーディネーター養成講座

第2日目 8月2日

- ・災害ボランティアセンターについて
- ・災害ボランティアセンター設置・運営訓練  
進行：社会福祉協議会



## 町防災訓練参加

8月25日

コーディネーターの皆さんと垂井小学校で開催された町の防災訓練に参加し、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施

## 災害ボランティア活動のイロハ

### 災害発生

救助作業などの状況を見ながら災害ボランティアセンターが設置。ボランティア受付が開始

### 情報収集

### 十分な準備

- ・インターネットやSNSなどから、被災地の情報を収集し、ボランティア受け入れの確認
- ・活動に役立つ服装や持ち物の準備
- ・宿泊場所や食料、交通手段の確保(自己調達が原則！)

### ボランティア保険に加入

・天災タイプへの加入がおすすめ。被災地に負担をかけないよう、最寄りの社会福祉協議会に加入を

### 活動

- ・現地のボランティアセンターの指示に従って活動
- ・体調管理に注意。無理のない活動
- ・活動中に知り得た個人情報などはもらさない

### 休む

※活動中は、思いがけないストレスを受けるもの。帰宅後はしっかりと心身の休養を

遠くの被災地でボランティア活動をする場合「災害ボランティア車両の高速道路無料措置」を利用できる場合があります。

今年からその手続きが簡素化されています。

詳しくは、各道路会社のホームページをご覧ください。どうか、社会福祉協議会にお問い合わせください。





# 福祉のそら豆知識

## どうして赤色？

赤い羽根は、勇気と良い行いのシンボルとされているからです。

アメリカの原住民族の人たちは、勇気のある行いや、良いことをすると、赤い羽根をつけていたと言われています。



他にも、緑の羽根・青い羽根  
海の羽根・黄色い羽根  
白い羽根などの募金があります♪

10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、赤い羽根共同募金運動が展開されています。今年度は73回目！さまざまな形でご協力いただき、ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひ致します。

さて、今回の福祉のそら豆知識は、そんな「赤い羽根共同募金」についてご紹介します。

## どのくらい寄付が集まるの？

いちばん多かったのは  
1995年の265億円(全国)でした。  
〈2018年度募金総額〉  
全国 17,617,840,707円  
岐阜 365,769,189円

## 「赤い羽根共同募金」は日本だけ？

「共同募金」は、日本の他に、世界の40の国などで行われています。しかし、シンボルとして「赤い羽根」を使っているのは日本だけです。

ポスターなどでおなじみの赤い羽根共同募金の70周年記念イラスト「赤羽根家」のキャラクター・ストーリーを紹介します！

(中央共同募金会ホームページより)

### 心之助さん(71)

孫達に甘いおじいちゃん。軽度の認知症だが、週末は地域の環境美化のために活動。

### 貢さん(38)

ねねちゃんとかいくんのお父さん。交通事故に遭い車椅子生活に。福祉施設の事務として勤務中。

### フク

貢さんが動物愛護のNPOから引き取ってきたネコ。貢さんの膝の上が好き。

### 赤羽根家



男は代々、髪の毛がハネるクセがあります。

### あかねさん(36)

ねねちゃんとかいくんのお母さん。保育士さんで、休日はこども食堂のスタッフをすることも。

### かいくん(1)

貢さん夫婦の息子。つかまり立ちと伝い歩きができるようになった。

### ねねちゃん(4)

貢さん夫婦の娘。かいくんのお世話をしてくれている。

### 安子さん(63)

優しいおばあちゃん。実は昔、校長先生だった。



## ふれあって学んだ福祉のこころ

### 北中学生がワークキャンプに参加

8月21日、夏休みを利用して、特別養護老人ホームいぶき苑でワークキャンプを開催しました。北中学校の生徒4名が参加し、利用者の方々や施設職員の方々と交流、ふれ合う貴重な体験をしました。ここでは、ワークキャンプに参加した皆さんの感想をご紹介します。(順不同・敬称略)

#### 加納 伶菜

体験してみても、車椅子はいろいろな種類があり、後ろから押す人もたくさんさんの注意が必要だったし、乗っている時、私たちが普通に出来ることでも出来ないことがあるので大変だと思いました。ふれあい活動は面白い話が聞けてよかったです。夏祭り用ゴミ箱作りでは、高齢者の方と協力して楽しく作ることが出来ました。外



で車椅子の方が困っていたら、進んで手助けしたいと思いました。将来、家族が車椅子が必要になったらときは、今日の体験を生かしていきたいです。



#### 関谷 陽南子

いぶき苑で学んだことは、相手の話を最後まで聞いてあげることです。最後まで聞くことで相手とのコミュニケーションが取りやすくなります。車椅子体験では、自走では腕の

力がとても必要で、左右に曲がる時はコツが必要でした。段差は1人では越えることができないので、もし困っている方を見かけたら手伝ってあげたいです。今日の体験を将来にも生かしたいし、誰にでも優しく対応できるようにしたいです。



#### 佐野 日那多

車椅子にはたくさん種類があつて、びっくりしました。リクライニング型は高さを調節できるようになっていて、使う人に合わせて使えるのですごくいいと思いました。

夏祭り用ゴミ箱作りでは、高齢者の方と楽しくおしゃべりしながら、とても良いものを作ることが出来てよかったです。今日体験したことをこれからにも生かせるようにしたいと思いました。

#### 河村 一華

はじめて高齢者の方にふれ合う体験などをしました。車椅子に乗っている時、段差で上に上がるのが少しこわかったです。押す時は段差で持ち上げるのが難しかったです。

初めは緊張したけれど、高齢者の方と楽しく話すことができてよかったです。また、機会があつたら少しでも手助けしていきたいです。





## 小中学生のための手話教室

8月5日、「小中学生のための手話教室」を開催し、町内の児童と保護者18名の方が参加しました。

講師に、垂井町聴覚障害者福祉協会会長の加藤兼雄さん、手話通訳として、川口教子さん、西村由紀さんにご協力いただきました。

講座では、手話による挨拶の仕方や指文字などを学びました。手話動作の由来も教えていただき、「あゝ」という納得の声も聞こえてきました。

手話を学んだ後は、リラックスした雰囲気の中で交流する時間を設けました。お茶を飲みながら、手話教室の感想や夏休みのことなどを習ったばかりの手話も織り交ぜながらおしゃべりし、楽しく交流しました。

本講座により、手話について学ぶと共に、聴覚障がいについても理解を深めていただく機会としていただくことができました。



## 敬老会を開催

垂井町デイサービスセンター

9月16日、垂井町デイサービスセンターにて「敬老会」を開催しました。

この日の昼食では、「敬老の日」特別仕様のお弁当を召し上がっていただきました。垂井町長からのご挨拶もいただきました。デイサービス職員により「笠地蔵」の寸劇や二人羽織といった出し物を行いました。

たくさんの方が笑顔がまき起る賑やかな敬老会となりました。

最後に記念品もお渡しして、ご利用者様の長寿をお祝いしました。



## けやきの家作品展に

初参加!

9月6日～8日、岐阜市のマールサ21で行われた令和元年度岐阜県障がい者ふれあい福祉フェアに、けやきの家から紙紐製品と刺し子製品を出展しました。

来場者による作品の人気投票があり、数百点の展示の中から、けやきの家利用者の2作品が見事選ばれました。(花の敷物は会長賞も受賞しました。)

選ばれた作品は12月6日～22日にぎふ清流文化プラザ・エントランスで展示される予定です。

お近くに行かれましたら、是非お立ち寄り下さい。



作品名/七福神  
作者/石島 亮浩



作品名/花の敷物  
作者/福井 淳

## 日本赤十字社 会費募集にご協力ありがとうございました

**募集実績 3,763,000円**

(令和元年10月15日現在)

皆様のご協力により多くの会費を募ることができました。

皆様からのあたたかい会費と寄付金は社資として、災害等救  
援活動など日本赤十字社の人道的活動に生かされます。



### ◆ ご協力ありがとうございました ◆ (順不同・敬称略)

#### 法人指定寄附金

株式会社伊吹LIXIL製作所  
大垣西濃信用金庫垂井支店  
クラレプラスチック㈱伊吹工場  
十六銀行㈱垂井支店  
東海労働金庫垂井出張所  
ナブテスコ㈱岐阜工場

西美濃農業協同組合垂井支店  
日本板硝子㈱  
特定医療法人博愛会  
医療法人不破ノ関病院  
グルマンマルセ㈱  
ユニチカ(株)垂井事業所

#### 法人寄附金

大垣共立銀行垂井支店

#### 会費・協力会費

町内各自治会を通じて  
ご賛同いただいた世帯  
の皆様

## 赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします



10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスロー  
ガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

自治会を通じてご協力いただいている戸別募金のほか、職域募金、法  
人募金、募金箱でのご協力など、皆さまからのあたたかいご協力をよろし  
くお願いいたします。

皆さまからお寄せいただくあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じ  
て、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福  
祉活動などへの配分にさせていただきます。

#### 募金箱設置場所

- 役場
- 中央公民館
- 文化会館
- タリイピアセンター
- 福祉会館

## マスコットキャラクターについて

垂井町社会福祉協議会マスコットキャラク  
ターデザイン及び愛称募集選考の進捗状況に  
ついてご報告いたします。

10月19日・20日に「ふれあい垂井ピア  
2019」の社会福祉協議会ブースにてご来場  
の皆さんにご協力いただき、一般投票を行いま  
した。

この投票で得票上位となった作品の中から  
12月に開催予定の第2回選考委員会におい  
て最優秀賞などの各賞を決定する予定です。

選考結果はホームページなどでお知らせ  
いたしますので楽しみに。

#### 選考委員の皆さん (順不同・敬称略)

	氏名	役職等
委員長	竹内 治彦	岐阜協立大学 学長
委員	深川 明美	イラスト・漫画制作者
委員	大津 巖	アートディレクター・デザイナー
委員	近藤 光章	連合福祉推進委員長
委員	鹿取 久美	ボランティア連絡会長推薦
委員	古田 陽亮	垂井町デイサービスセンター



第1回選考委員会の様子  
(9月24日・福祉会館)



## 子育てふれあいサロン室利用者募集中!



子育てふれあいサロンは、子育ての悩みや不安をもつ保護者が相談や交流をしていただける場です。

サロンには、コミュニティママが常駐しています。また、季節の遊びや楽しい講座も行っています。誰でもお気軽にご利用ください♪

- 開設日 月～金曜日
- 時間 午前9時～12時
- 場所 岩手保育園内  
子育てサロン室

### 11月のサロン室

- ◆秋をたのしもう
- ◆クリスマス飾りを作ろう

### 12月の講座

- ◆クリスマスを楽しもう!
- 日時 12月12日(木)  
午前10時～11時
- 講師 音楽療法士  
高木 裕子さん

## 《 在宅介護者のつどい 参加者募集 》

在宅でご家族等を介護されている皆さん、少しの時間、介護から離れてリフレッシュしませんか? 介護についての情報交換などもしていただけます。

- 日時 令和元年12月10日(火) 午前10時～午前11時30分
- 場所 垂井町福祉会館 介護学習室
- 対象 在宅で介護されている方や介護に協力されている町内在住の方
- 参加費 無料
- 参加方法 電話等で社協までお申し込みください。 ☎(0584)23-3335



～岐阜県生活困窮者自立相談支援事業のご案内～

相談無料

秘密厳守

## 一人で悩まず、まずはご相談ください

専門のスタッフがあなたの悩みごとや困りごとに寄り添って、どうしたら良いか、一緒に考えていきます。お気軽にご相談ください。

### こんなことでお困りではありませんか?



連絡先 ○岐阜県生活支援・相談センター 西濃支所  
〒503-0838 大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎 5階  
☎0800-200-2532 (無料電話)

○垂井町社会福祉協議会  
〒503-2121 垂井町1305-2 垂井町福祉会館内  
☎0584-23-3335

開設日時:月～金曜日 8:30～17:15  
(ただし、祝日・年末年始(12月29日～1月3日)を除きます)

## 心配ごと相談日のご案内

場 所／垂井町福祉会館 2階相談室 (垂井町1305番地の2)  
時 間／各回とも 午後1時～午後4時  
その他／ご相談は無料です。  
法律相談をご希望の場合は、必ずご予約ください。

月	心配ごと相談			法律相談	結婚相談
11月	6日 (水)	13日 (水)	20日 (水)	28日 (木)	16日 (第3土曜日)
12月	4日 (水)	11日 (水)	18日 (水)	26日 (木)	21日 (第3土曜日)
1月	8日 (水)	15日 (水)	22日 (水)	23日 (木)	25日 (土)

お問い合わせ・ご予約先／垂井町社会福祉協議会 ☎(0584)23-3335

● 子育てネットワーク不破 様・・・88,266円  
● 理容組合不破支部 様・・・タオル  
● 匿名様・・・車椅子

あたたかい善意のご寄付  
ありがとうございました



## おもちゃドクター養成講座を開催します!



壊れたおもちゃをよみがえらせて、「もの」を大切にする気持ちを伝え、環境に優しい社会をめざすおもちゃ修理のスペシャリスト「おもちゃドクター」を養成します。

日 時／1日目 11月12日(火)  
2日目 11月15日(金) } 各回  
3日目 11月19日(火) } 午後1時30分～3時30分  
4日目 11月21日(木) } ※全4日間で1つの講座です。

受講料は  
無料です!



場 所／垂井町福祉会館 介護学習室  
定 員／20名(先着順)  
講 師／おもちゃ病院おおがき 小澤 育雄さん  
申込方法／お電話・FAX・Eメールにて、  
①氏名②住所③連絡先をお知らせください。  
申込期限／令和元年11月8日(金)

詳しくは垂井町社会福祉協議会の  
ホームページをご覧ください。

●お問い合わせ  
垂井町社会福祉協議会 担当／柳瀬・富田  
電話(0584)23-3335 FAX(0584)22-2714  
Eメール info@tarui-shakyo.jp

## 編集後記

- ◎暑さもやっと和らぎ、朝晩もすっかり秋らしくなりましたね。「秋」と言えば…。私は、やはり「食欲の秋」になってしまいます。健診が終わったばかりで気が緩みっぱなしの毎日です。旬の物を食べて、今年残り約2ヶ月乗り切りたいと思います!(39)
- ◎今年は暑さが続き、9月中もとっても暑かったですね。私は水族館に行って涼み、魚やイルカに癒やされて暑い夏を乗り切りました。最近朝晩涼しくなってきましたが、秋は、夏の疲れや朝昼晩の寒暖差による「秋バテ」という言葉があるそうです。体調には、十分お気をつけくださいね。(こなみん)

## おもちゃ病院たるい 診療日

壊れたおもちゃをお持ちください。  
おもちゃドクターが修理します。

※修理費は無料ですが、部品代など実費をいただく場合がございます。  
※テレビゲーム機など承れないおもちゃもございますのでご了承ください。

診療日時／11月16日(土)  
12月21日(土)  
1月25日(土)



※各日とも、午前10時～午前12時  
場 所／垂井町福祉会館 介護学習室  
お問い合わせ先／垂井町社会福祉協議会  
☎(0584)23-3335